

保護者様

尼崎市立下坂部小学校
校長 碓 裕樹

学校活性化アンケートの集計結果について

向春の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本校の教育推進に温かいご理解とご協力をいただき有り難うございます。

さて、12月に実施した学校活性化アンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの集計ができましたので、お知らせいたします。いただきましたお答え、ご意見等につきましては、校内で検討させていただき、次年度の教育活動に生かしてまいります。(アンケート回収数191。回収率61%)

1 学校運営に関する項目

<よくできている・できている合わせた集計の割合です>

1	学校は校内の行事や出来事等をわかりやすく伝える取り組みをしている。	93.2%
2	学校は子どもの学力をつける取り組みをしている。	90.1%
3	学校は子どもの心を育てる取り組みをしている。	93.2%
4	学校は子どもの健康への意識や体力の向上を図る取り組みをしている。	90.6%
5	学校は保護者が気軽に相談できる機会を作る取り組みをしている。	86.9%
6	学校は安全で整えられた学習環境を作る取り組みをしている。	89.0%
7	学校は地域・保護者との連携を図り、特色ある教育を推進する取り組みをしている。	89.6%

「1 学校は校内の行事や出来事等をわかりやすく伝える取り組みをしている。」「2 学校は子どもの学力をつける取り組みをしている。」「3 学校は子どもの心を育てる取り組みをしている。」「4 学校は子どもの健康への意識や体力の向上を図る取り組みをしている。」「6 学校は安全で整えられた学習環境を作る取り組みをしている。」「7 学校は地域・保護者との連携を図り、特色ある教育を推進する取り組みをしている。」については、いずれも回答していただいた方のほぼ90%以上が「できている」「ほとんどできている」と答えていただきました。学校での取り組みを保護者の方々に理解していただき、保護者の方に伝わっていることがわかり、ありがたいと思えました。また、学校と家庭・地域とが協力して子どもたちの成長に向けて取り組んでいくことが大切ですので、さらに学校として取り組んでいけるようにしていきたいと思えます。

一方で、「5 学校は保護者が気軽に相談できる機会を作る取り組みをしている。」について13.1%の方が「少しできていない」「できていない」と答えられました。昨年度よりは3%ほど上がってはいるのですが、まだ、相談しにくい雰囲気があるという方もおられるということで、何かあった時には、それが小さなことであっても相談していただき一緒に解決に向けて取り組んでいくことが大切だと考えています。学校からは心掛けて発信していきたいと考えていますので、ご家庭からも遠慮なくご相談ください。よろしくお願いいたします。

2 ご家庭に関する項目

1	学校のことについて子どもとよく話をしている。	90.6%
2	学校からの配布文書には目を通すようにしている。	93.7%
3	学校の行事にはできるだけ参加するようにしている。	87.4%
4	宿題以外に自主学習などの家庭学習をさせるようにしている。	58.6%
5	子どもの様子で気になることがあれば、学校に知らせたり相談したりしている。	81.2%

「1 学校のことについて子どもとよく話をしている。」「2 学校からの配布文書には目を通すようにしている。」の項目については、90%前後の方が「できている」「ほとんどできている」と回答してくださいました。保護者の皆様が子どもや学校のことに関心を持ってくださっていることがよくわかります。ありがとうございます。「3 学校の行事にはできるだけ参加するようにしている。」「4 宿題以外に自主学習などの家庭学習をさせるようにしている。」「5 子どもの様子で気になることがあれば、学校に知らせたり相談したりしている。」については「できていない」「少しできていない」という方が多くなりました。特に「4」については、10.5%の1割の児童ができていないというところですので、その児童が少しでも興味をもてることや学習で学んだ詳しく知りたいことを調べたり、まとめたりすることができるように、学校では「自主学習の手引き」を配布し、声かけをしています。また、上手な自主学習のノートをお手本として掲示して、児童に知ってもらえるような取り組みをしたり、クラスで自主学習ノートを見合ったりしながら、友だちに評価をもらうようにして、自主学習をやりたいという意欲を高めています。来年度も引き続き行っていきますので、ぜひご家庭でも声をかけていただき、励ましてください。

また、【学校運営に関する項目】の「5」でも書かせていただいたように、お子さんの生活については学校と家庭・地域が手を携えていくことが欠かせません。学習面のこと、友達関係のこと、社会性のこと、コミュニケーション力のことなど、学校生活に関わることも多いかと思われます。どうぞ、担任や校長、教頭あてにご相談ください。



自由記述

全体に関わることについて抜粋しました。長文については要点を抜粋しています。重なる内容については合わせていますのでご了承ください。下線はご意見に対する回答です。

<学校や子どもの安全にかかわること>

- ・朝8時半くらいプール門の前を通勤で通るが門が開けっぱなしになっている時があるので危ない。
→今年度から教職員に共通理解を行い、児童が遅れて入ってくる時に開けっ放しになることがあるので、門を開けたら閉めることをクラスで話し、開けっ放しにしないように意識づけ指導を行っていきます。
- ・設備が古いので更新して頂きたいです。
→現在、尼崎市教育委員会の学校施設マネジメント計画の中で下坂部小学校の校舎の建て替えや改修があげられています。まだ具体的な工事や期間は未定ですが、今後、校舎については建て替えや改修があげられるとのことです。学校の施設の修繕や改修については安全点検などを実施しております。学校で修繕できるところは早急に対応し、また大規模な修繕については、教育委員会に具申をしています。今後も教育委員会とともに、安全な学校になるよう進めていきます。
- ・朝の旗当番が小さい子どもがいると一緒に出ないと行けなくてそれが大変。仕事の時間や保育園の登園時間もギリギリなのでボランティアなどお願いしたい。
→現状では、児童の安全を守るためには、今の方法がベターだと考えます。地域の方々も要所要所の見守りをしてくださっていますが、校区全体をカバーするのは困難です。旗当番については、地区委員の方とご相談してください。
- ・ノートパソコンは学校が購入？リース？しているものなので、学校で管理して欲しいです。(通学時の荷物が重い)(22時以降は制限を掛けている様だが、22時前にアプリ等を開いていると制限されないので夜遅くまで使用している)
- ・荷物が多すぎる。低学年では重たすぎるランドセルが肩に負担がかからないか？
→ICTによるGIGAスクール構想の中で、タブレットの家庭での利用も積極的に活用できるよう進めています。そのため、持ち帰ることが望ましいと考えています。また、学校ではタブレットは学習道具という指導を行っていきますので、ご家庭でも約束やルールを作るなどのご協力をお願いします。日々の持ち物が多くなりたくないよう、学校でも持って帰らなくていいものを学校でおいておけるように工夫していきます。

- ・階段滑ります 危ないです 体育館フロアも滑ります 怪我につながります ワックスなどできる措置はあると思います。
→ご指摘ありがとうございます。児童にも廊下や階段は気をつけて、走らずに移動することを指導します。また、すぐに修理することは難しいですが、4月以降の学校における修理の予算で計画をたてながら、体育館のワックスがけなど、考えていきます。
- ・通学路の変更を検討していただきたい。セブンイレブン前の信号、青の時間短い上に、歩道が狭く危険。セブンイレブン側はお店に入る車と出る車があり、危険。交通事故なども起きている場所であるので、検討して欲しい。
→通学路については、校内で検討し、通学している児童の安全に気を付けて交通ルールを守るように児童にも伝えていきます。通学路においては、それよりも北側に信号もありますが、押しボタン信号であり、プレスンスロジェのマンションから通っている多くの児童が、狭い道路に集まると危険が高まるため、現状については現在の通学路のほうがベターであると考えました。事故が起きていることから、車両の通行においては、警察に、事故が起これないように対策をしてもらうように現状を伝えます。
- ・ひまわり学級、本人に無理なく交流級になじませてもらい、大変ありがたいです。ひまわり学級だからと卑屈に全くなることなく、本人も私も居心地いいのは、理解ある支援級の先生方をはじめ、学校全体で我が子を受け入れ、それぞれの先生みんな理解し、連携をとっていただき、全校児童にも自然と受け入れる体制をとってくださっていると日々感謝しています。ありがとうございます。来年もよろしく願います。

<教育活動や行事にかかわること>

- ・マラソン大会はタコ公園で実施していただきたいです。モチベーションを上げるためにも男女で分けて実施していただきたいです。
- ・マラソン大会はぜひ来年は通常どおりの形に戻してください。
→マラソン大会については、子どもたちにとっては、持久走を行う際にはある程度の期間をかけて心肺機能を高めていくことが求められています。そのためには、現在の行事が入っている状況では、長期的な準備をして大会を行うことは難しい状況です。来年度も体育の授業の中で持久力を高めていける取り組みを行います。
- ・年間行事予定などをカレンダー形式で、もう少し細かく知れるとありがたいです。
→年間行事予定については、わかりやすく伝えられるように検討していきます。
- ・デイチャレ制度は子供も家で宿題するよりはかどるようで、とても助かっています。
- ・子供の個性や得意なことを伸ばすという考え方ではなく、みんなと一緒にという考え方の方が強いのでしょうか？どんな方針なのか何を目指した教育をしたいのか、よく分かりません。
→本校におきましては、4月に学校だよりでお伝えした令和5年度学校経営方針をもとに教育活動をすすめているところです。また、その目標にもあるように児童を大切に、向き合う教師と挙げており、一人一人の個性を大切にしていきたいと考えています。思いやりをもち、ともに学び合う子とあるようにみんなとともに学ぶことも大切だと考えています。
- ・子どもの学校生活がわかりやすいようにオープンスクールがたくさんあって良いのですが、夏休み明けのオープンスクールは無くても良いと思いました。
→夏休み明けは作品展のみとし、9月末ごろにオープンスクールを行う予定を検討します。
参観日が多い
→参観日においては、コロナ禍においては、参観できなかったことが続きましたので多く感じることもあるかもしれません。本校といたしましては、1月に一度くらい保護者の方にご来校して児童の学校での様子を見てもらいたいと考えて、行事や参観を組んでおります。必ず出席しなければいけないということではござい



ませんので、無理のない範囲で出席いただければありがたいです。

- ・土曜もしくは日曜の行事を増やして欲しい。

→体育大会や図工展などの行事は、休日の土曜日に実施をしています。日曜日は多くの児童が家族での時間を過ごしたり、出かけたり、地域の行事やスポーツクラブや習い事などもあり、実施することが難しいと考えていますのでご了承ください。

- ・冬の体操服で長ズボンのジャージを履くのは駄目なのでしょうか。

→体操服の販売業者にジャージを取り扱っているか確認したところ、取り扱っているということですので、今後販売が可能になりましたらお知らせします。

- ・授業が静かに受けられず困ることがある。

→落ち着いて学習に取り組むことは大切だと思います。授業でのルールをしっかりと守り、静かな環境で取り組めるクラスづくりを目指していきます。

- ・学校内のルール（冬の体育時の服装等）を、学校として統一させてほしいです。学年、クラスごとに指示が違って戸惑います。

→統一したルールはあるので、再度それらを確認、徹底していきます。分からないことがあれば、その都度共通理解を図っていくようにします。もし、ルールについてわからないことがあれば、担任又は管理職などにご確認ください。

<その他>

- ・PTA の役員の仕事内容など明確に説明されてないまま強制的に抽選などでやられるのは問題があると思います。

- ・PTA 活動も廃止してほしい。小さい子どもや仕事をしていると会議や手伝いなどに行けない。

→PTA 活動につきましては、PTA 会長や執行部を中心に進めていただき、学校としては、PTA 活動は、子どもたちの活動を支えてくださる欠かせない組織です。仕事の内容や会議などにつきましては、PTA 会長や執行部の方にご相談いただき、無理のない範囲で協力いただければありがたいと考えています。

- ・放課後の運動場を子供達に開放してほしい。1 番安全な場所で思いっきり走り回らせてやりたい。

→放課後においては、児童ホームと子どもクラブが運動場を使用しております。子どもクラブに来てもらうことで運動場で遊ぶことができますのでよろしくお願ひします。

<家庭に関わること>

- ・宿題に時間がかかり自主学習は週末だけになってしまう

→家庭学習は、学習の定着を図るとともに、家庭での学習習慣を身につけることを目的の一つとしています。どうしても難しい場合は担任にご相談ください。



- ・学校での出来事も話せるようになり、普段の様子も伝わりやすくなりました。

- ・学校から配布されるタブレットでスタディサプリを活用できることを知らず、入学前に通信教育を始めてしまったので、併用が辛そうです。

→申し訳ありませんでした。来年度においては、教育委員会から学習用サプリの変更を聞いております。できるだけ早く伝えられるようにします。

- ・まだ習っていない宿題がでる

→担任に確認していただき、習っていないところがあれば、無理してさせなくていいので、次の日に担任に言うように児童にお伝えください。

たくさんのご意見をいただきありがとうございました。対応できるものについては検討し、児童にとってよりよい学校生活が送れるように教職員一同共通理解をして、行ってまいります。今後もよろしくお願ひします。